

"Trio Celeste"

青木菜穂子 piano

北村聡 bandoneon

田中伸司 contrabass

2023 07月02日 (日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



青木菜穂子

東京都出身。武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後アルゼンチンに渡り、ニコラス・レデスマに師事。2年間現地の市立楽団「オルケスタ・エスクエラ・デ・タンゴ」のピアニストとしてTVやラジオ等数々の場で演奏。帰国後自己のグループを率いて活動しその後も度々渡亜。ブエノスアイレスやチリでのフェスティバル、アメリカのバレンタンゴ祭、また世界各国から10人のピアニストを集めたバンクーバーでの10 グランズ・ピアノコンサートに2年続けて招聘、その他フランス・ポーランド・韓国・チェコ共和国・北欧等様々な国の音楽祭に出演。2022年にピアノソロCD『tardes lejanas』を発表等、これまでにリーダーアルバムを含めた自己作品を8枚リリース。演劇や映画・ダンスの音楽にも関わる等数多くの国内外のアーティストと共演し作編曲にも力を注ぐ。現在は『Celeste Septet』『Cuarteto Confeito』主宰他数々のグループにも参加、力強さと繊細さをあわせもつ鍵盤で定評を得ている。 <http://celeste.phono.co.jp/>

北村聡

1979年生、奈良県出身。関西大学在学中にバンドネオンに出会い小松亮太に師事、ブエノスアイレスではフリオ・パネのレッスンを受ける。カナダ、チリ、アルゼンチン、韓国、シンガポールなど世界各国のフェスティバルに出演。11年、アストル・ピアソラ五重奏団元ピアニスト パブロ・シーグレルのアジアチームに選抜される。14年、東京オペラシティ リサイタルシリーズ「B→C」に出演、意欲的なプログラムに挑戦し好評を得る。17年、ミカ&リチャード・ストルツマンより招聘され、カーネギーホールにて演奏。18年、中谷美紀主演の舞台「黒蜥蜴」に演奏で参加。これまでに鈴木大介、館野泉、波多野睦美、夏木マリ、エゴ・ラッピン、川井郁子、中島ノブユキ、ディエゴ・スキッシン、東京交響楽団と共演、ジャンルを越え数多くの音楽家と交流している。現在、喜多直毅クアルテット、ジャノタンゴ、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、クアトロシエントス、大柴拓カルテット等に参加、活動中。

田中伸司

18歳でContrabassに出会い国立音楽大学を卒業。82年より室内楽などを中心に演奏活動を開始。90年以降はスタジオワークで数多くの録音制作・CM・TV・映画等の音楽制作に参加。91年にタンゴ界の巨匠、志賀清 Vn、藤沢嵐子 Vo の演奏に感銘を受け深く傾倒。90年代 度々渡亜し名手 H. カバルコスの薫陶を受ける。志賀清、京谷弘司の各グループを経て09年より小松亮太の全ユニットに参加。09年トリオ・セレステ結成。今なおタンゴの奥義を追求中。